安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠ 警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味　△ ⃠ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。（例：感電注意）
⃠	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：分解禁止）
●	しなければならない行為を示します。（例：プラグをコンセントから抜く）

⚠ 警告

パソコンの使用直後は、パソコン内部の部品に手を触れないでください。（禁止）
特にCPUやVGAチップが高温になっており、手を触れるとやけどをする恐れがあります。パソコンの電源スイッチをOFFにした後、30分以上たってから作業することをおすすめします。

本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。（強制）

本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。（分解禁止）
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

電源ケーブルは、完全に差し込んでください。（強制）
差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

本製品の取り付け/取り外しをするときは、本製品およびパソコン、周辺機器の電源スイッチをOFFにし、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。（電源プラグを抜く）
電源プラグがコンセントに接続されたまま、取り付け/取り外しを行うと、感電および故障の原因となります。

電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。（強制）
さわってけがをする恐れがあります。

小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。（強制）

濡れた手で本製品に触れないでください。（禁止）
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。（電源プラグを抜く）
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。
弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。（水場での使用禁止）
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。（電源プラグを抜く）
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

レーザー光線を直視しないでください。（禁止）
トレーを開けて中をのぞいたり、本製品を分解しないでください。レーザー光線が目に入ると視覚に障害を及ぼす恐れがあります。

⚠ 注意

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。（強制）
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。（強制）

本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。（禁止）
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。（禁止）
- 強い磁界、静電気が発生するところ
- 温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
- ほこりの多いところ　→故障の原因となります。
- 振動が発生するところ　→けが、故障、破損の原因となります。
- 平らでないところ　→転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
- 直射日光が当たるところ　→故障や変形の原因となります。
- 火気の周辺、または熱気のこもるところ　→故障や変形の原因となります。
- 漏電、漏水の危険があるところ　→故障や感電の原因となります。

本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。（強制）
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。
バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

各接続コネクタのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクタには手を触れないでください。（強制）
故障の原因となります。

メディアは次の点に注意して大切にお使いください。（注意）
- 直射日光を当てないでください。
- シンナーやベンジン等の有機溶剤を使ってお手入れをしないでください。
  汚れは、少量の水で湿らせた柔らかい布で拭き取ってください。必ず、中心から外側へ向って軽く拭き取ってください。
- 表面に傷を付けたり、テープを貼ったり、文字を書いたりしないでください。
- 高温、多湿になる場所や、ほこりの多い場所に置かないでください。
- 表面に手を触れないでください。
  両端を持つか、縁と中央の穴をはさむようにして持ってください。
- 持ち運ぶときは、必ずプラスチックケースに入れて大切に取り扱ってください。

ひびわれや変形、補修したメディアは使用しないでください。（禁止）
本製品内部で砕けて、けがや故障の恐れがあります。

メディアの反射層が剥離する原因となりますので、次のことは行わないでください。（禁止）
- 表面（レーベル面）に傷を付けないでください。
- メディア同士を重ねないでください。
- レーベル面にタイトルなどを書き込むときは、ボールペンなどの先の硬い筆記用具を使用しないでください。
- シールやラベルなどを貼らないでください。

定期的にレンズのクリーニングを行ってください。（強制）
本製品内部のレンズ等に、ほこりやたばこの煙等が付着し、メディアの再生が正常にできなくなったり、書き込みができなくなることがあります。市販のレンズクリーニングキットで、定期的にレンズのクリーニングを行ってください。

シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。（禁止）
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

パソコンおよび周辺機器の電源スイッチがONの状態で、ケーブルの抜き差しをしないでください。（禁止）
本製品および周辺機器の故障の原因となります。

本製品へのアクセス中は、電源スイッチをOFFにしたり、システムをリセットしたりしないでください。（禁止）
データが消失、破損する恐れがあります。

トレーに、メディア以外のものを載せないでください。（禁止）
故障や火災の原因になります。

トレーを出したまま放置しないでください。（禁止）
内部にほこりが入り込んで、故障の原因になります。

トレーに手を入れ、挟まないように注意してください。（注意）
けがの恐れがあります。

メディアを入れたまま移動しないでください。（禁止）
本製品の動作中または、メディアを本製品に入れた状態での移動はしないでください。
メディア、本製品に損傷を与える恐れがあります。移動する場合は必ずメディアを取り出し、電源スイッチをOFFにしてから行ってください。

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。（強制）
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

2007年2月22日 初版発行　発行 株式会社バッファロー

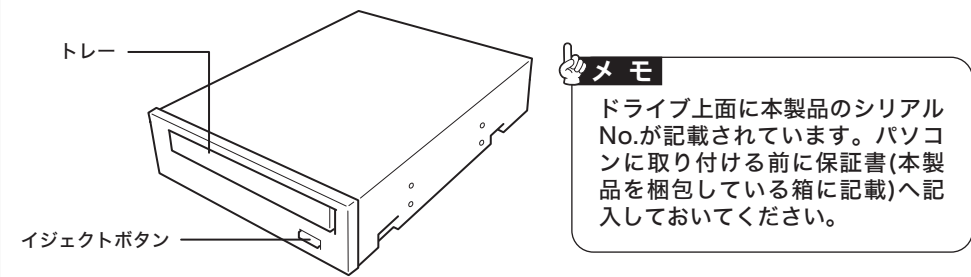
内蔵DVDドライブ マニュアル　はじめにお読みください

このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

パッケージ内容

万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品形状はイラストと異なる場合があります。

□ドライブ本体……1台

メモ
ドライブ上面に本製品のシリアルNo.が記載されています。パソコンに取り付ける前に保証書(本製品を梱包している箱に記載)へ記入しておいてください。

□取り付けネジ……4本
☑はじめにお読みください（本紙）……1枚
□ユーティリティCD（CD-ROM）……1枚

※本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が印刷されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。
※別紙で追加情報が添付されている場合は、必ず参照してください。

セットアップ

以下の手順で、セットアップを行ってください。

ステップ1 パソコンに取り付ける

本製品をパソコンに取り付けます。

注意
- パソコンの電源スイッチをOFFにした直後は、パソコン内部の部品に触らないでください。
  特にCPUやVGAチップは高温になっており、やけどをするおそれがあります。電源スイッチをOFFにして30分以上経ってから作業することをおすすめします。
- 本製品に触る前にドアノブやアルミサッシなどの身近な金属に触れ、身体の静電気を除去してください。
- パソコン本体と周辺機器のマニュアルも必ず参照してください。
- 縦置き（垂直）で取り付けた場合、8cmサイズのメディアは使用できません。

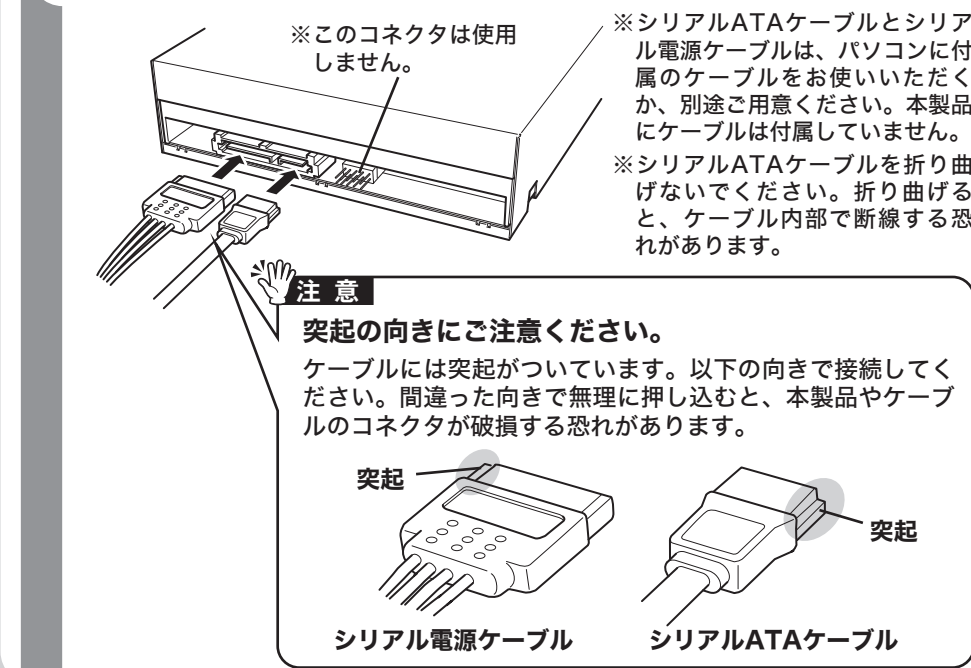
1. パソコン→周辺機器の順に電源スイッチをOFFにし、電源ケーブルをコンセントから抜きます。
2. パソコン本体からケーブル類とカバーを取り外します。
   パソコン本体のマニュアルを参照してください。
3. 本製品をファイルベイに挿入し、付属のネジ（4本）で固定します。
   ファイルベイの位置は、パソコン本体のマニュアルで確認してください。

4. シリアルATAケーブルとシリアル電源ケーブルを接続します。

※シリアルATAケーブルとシリアル電源ケーブルは、パソコンに付属のケーブルをお使いいただくか、別途ご用意ください。本製品にケーブルは付属していません。
※シリアルATAケーブルを折り曲げないでください。折り曲げると、ケーブル内部で断線する恐れがあります。

注意
突起の向きにご注意ください。
ケーブルには突起がついています。以下の向きで接続してください。間違った向きで無理に押し込むと、本製品やケーブルのコネクタが破損する恐れがあります。

シリアル電源ケーブル

シリアルATAケーブル

右上へつづく

5. パソコン本体にケーブル類とカバーを取り付けます。
   パソコン本体のマニュアルを参照してください。

   注意
   ケーブルのはさみ込みやコネクタの抜けなどがないように注意してください。

6. 電源ケーブルをコンセントに差し込みます。

以上で本製品の取り付けは完了です。

ステップ2 正しく認識されたかを確認する

本製品のアイコンを確認し、正しく認識しているか確認します。

■Windows Vista/XP

[スタート（ ）]－[マイ コンピュータ（コンピュータ）]の順にクリックします。アイコン （DVD RWドライブ）または （DVD-RAMドライブまたはDVD-RWドライブ）が追加されていることを確認してください。

■Windows2000

デスクトップの[マイ コンピュータ]をダブルクリックします。マイ コンピュータにアイコン （CD-ROM）が追加されていることを確認してください。

重要
アイコンが追加されていないときは？
- 本製品が正しく接続されているか確認してください。
- **お使いのパソコンによっては、パソコンのBIOS設定が必要な場合があります。**パソコンのマニュアルを参照して、パソコンのBIOS設定を確認してください。

ステップ3 付属ソフトをインストールする

付属ソフトをインストールします。

注意
以下の画面が表示されたら？（Windows Vistaのみ）

[BUFFALOINST.EXEの実行］をクリックします。

[続行］をクリックします。

1. ユーティリティCDをパソコンにセットします。
   簡単セットアップが起動します。起動しない場合は、ユーティリティCD内の「BUFFALOINST.EXE」をダブルクリックしてください。
   ※ユーティリティCDをパソコンにセットすると、デスクトップに本製品のマニュアルとBUFFALO「DVD製品Q&A」がコピーされます。
2.

※画面は、お使いのOSによって異なります。

1 インストールするソフトをクリックします。
2 [開始］をクリックします。

以降は、画面に従ってインストールしてください。

以上で本製品のセットアップは完了です。

オリジナルディスクを作ろう

本製品のセットアップが完了したら、オリジナルディスクを作ってみましょう。オリジナルディスクの作成には、「CyberLink DVD Suite」を使用します。CyberLink DVD Suiteの概要や起動方法、使いかたは以下を参照してください。

CyberLink DVD Suiteについて

DVD、CDのライティングソフト、オーサリングソフト、プレイヤーソフトなどを統合したソフトウェアパッケージです。各ソフトの概要は以下のとおりです。

注 意
- **CPRM保護されたディスクの再生、編集をするにはインターネット接続による認証が必要です。**
- **「1回だけ録画可能(コピーワンス)」データを録画したCPRM対応メディアの再生をデジタル出力(DVI/HDMI)するには、HDCP対応VGAカードとHDCP対応モニタが必要です。**

■PowerDirector Express
デジタルムービーの作成ソフトです。音楽、アフレコ、特殊エフェクト、およびトランジションエフェクト付きのプロ品質のビデオムービーを作成することができます。

■PowerProducer
DVD-Video/DVD-VR/DVD+VRディスク作成に対応したDVD作成(オーサリング)ソフトです。パソコン上で、DVDビデオレコーダーと互換のあるディスクの作成やDVDビデオレコーダーで記録した映像の再生・編集などもできます。

■Power2Go
データディスクや音楽CDなどを作成するソフトです。作成するディスクを暗号化する機能も備えています。

■InstantBurn(Windows XP/2000のみ)
フロッピーディスクやMOのようにファイル単位でデータを書き込むことができるソフトです。

■PowerDVD
ムービーディスクの再生ソフトです。DVD-Videoなどを再生することができます。また、インターネットに接続すれば、CPRMで保護されたディスクも再生できます。

■PowerBackup
データのバックアップソフトです。起動ドライブの環境をバックアップすることもできます。バックアップするデータをDVDに保存したいときにお使いください。

CyberLink DVD Suiteを起動する

CyberLink DVD Suiteを使ってオリジナルディスクを作成しましょう。CyberLink DVD Suiteを起動してやりたいことを選択していくことで用途にあわせたソフトが起動します。

注 意
初めて起動する場合など、サイバーリンク社のユーザー登録画面が表示されることがあります。そのときは、画面に従ってユーザー登録してください。

1 デスクトップの CyberLink DVD Suite アイコンをダブルクリックします。

2

ジャンルのアイコンを選択します。各アイコンの説明は、以下を参照してください。

※画面右下の アイコンをクリックすると、起動するソフトを選択できます。

お気に入りのメニューを表示します（*）。

ムービーディスクを作成するときに選択します。

ムービーディスクを再生するときに選択します。

ディスクコピーやバックアップするときに選択します。

データディスクを作成するときに選択します。

ディスクイメージの作成やディスクの消去を行うときに選択します。

音楽ディスクを作成するときに選択します。

・お気に入りのメニューは、ご自分で設定できます。詳しくは、画面右上の ? をクリックし、ヘルプを参照してください。

3

行うメニューを選択します。

お使いの用途にあったソフトが起動します。以降は、ソフトのヘルプやマニュアルを参照して操作を行ってください。
ソフトのヘルプやマニュアルの表示方法は、右上の「使いかた（マニュアルやヘルプの表示方法）」を参照してください。

使いかた（マニュアルやヘルプの表示方法）

画面の[?]または［ヘルプ］をクリックするか、[スタート]−[（すべての）プログラム]−[CyberLink DVD Suite]−[（ソフト名）]にあるヘルプやマニュアルを参照してください。

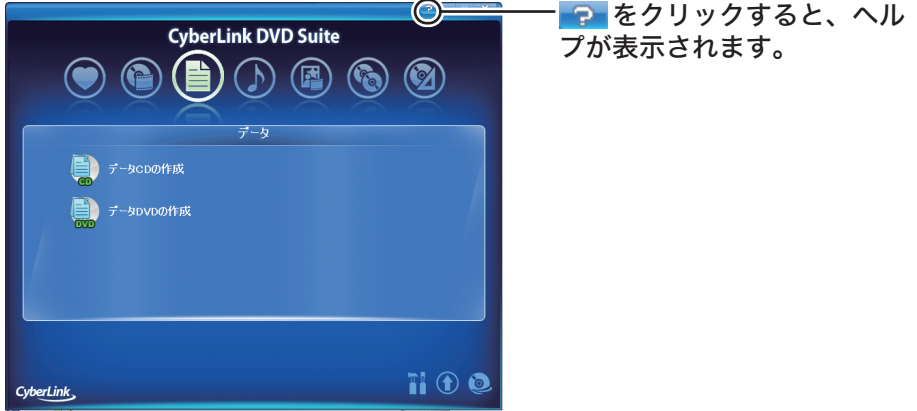
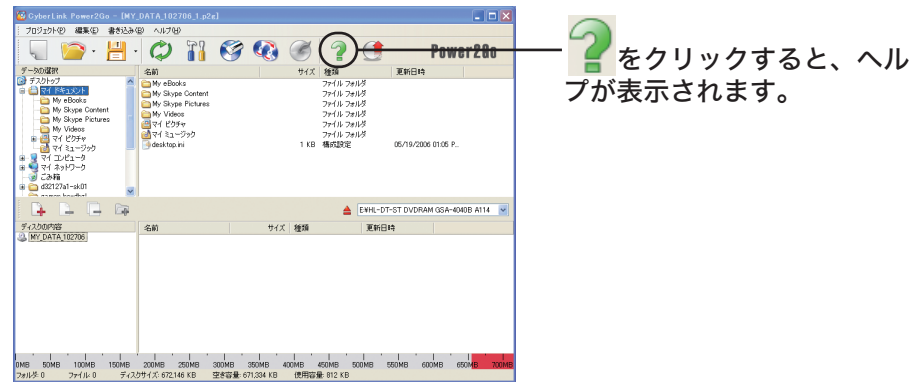
■ソフトの画面から表示させる場合

画面の［?］または［ヘルプ］をクリックします。

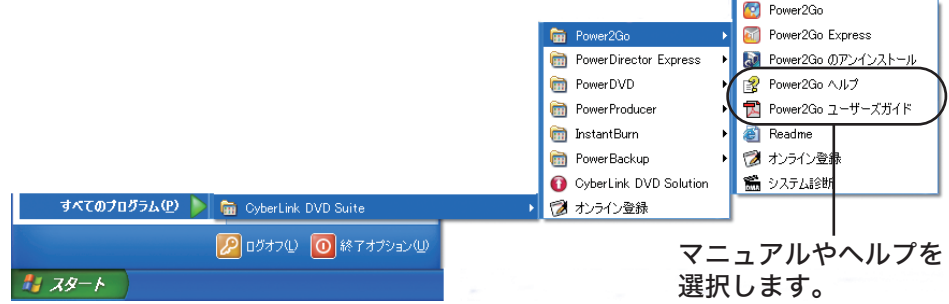
《ソフト選択画面の場合》

? をクリックすると、ヘルプが表示されます。

《Power2Goの場合》

をクリックすると、ヘルプが表示されます。

■[スタート]メニューから表示させる場合

[スタート]−[（すべての）プログラム]−[CyberLink DVD Suite]−[（ソフト名）]にあるヘルプやマニュアルを選択します。以下は、Power2Goの場合の例です。

マニュアルやヘルプを選択します。

デスクトップのアイコンについて

CyberLink DVD Suiteをインストールすると、デスクトップに以下のアイコンが表示されます。このアイコンから、データディスクの作成、音楽ディスクの作成、ムービーディスクの作成、ディスクのコピーが行えます。詳しくは、Power2Goのヘルプを参照してください。

データディスク作成用のアイコンです。ここにデータをドラッグし、アイコン左の「REC」をクリックすると、データディスクを作成できます。

音楽ディスク作成用のアイコンです。ここに音楽データをドラッグし、アイコン左の「REC」をクリックすると、音楽ディスクを作成できます。

ムービーディスク作成用のアイコンです。ここにムービーデータをドラッグし、アイコン左の「REC」をクリックすると、ムービーディスクを作成できます。

ディスクコピー用のアイコンです。このアイコンをダブルクリックすると、ディスクコピーのメニューが表示されます。

便利なソフトのご案内

ここでは、CyberLink DVD Suite以外の付属ソフトについて説明します。各ソフトは、簡単セットアップ（ユーティリティCDをパソコンにセットしたときに表示される画面）からインストールできます。用途にあわせてお使いください。

Secure Lock Ware (Windows Vista/XPのみ)

DVD-RAMメディア（FAT32フォーマット）用のAES暗号化ソフトです。SecureLockWareでDVD-RAMメディアを暗号化しておけば、DVD-RAMメディアに保存する全てのデータが自動的に暗号化されます。暗号化されたデータの読み出しにはパスワードが必要となるため、万が一、紛失や盗難にあった場合でも外部へのデータ流出を防ぐことができます。
使いかたは、SecureLockWareのマニュアルを参照してください。SecureLockWareのマニュアルは、簡単セットアップのメニュー(本製品に付属しているCDをパソコンにセットすると起動)から表示できます。

画面で見るマニュアルについて

ユーティリティCDには、本製品のマニュアル（PDFファイル）やBUFFALO「DVD製品Q&A」、仕様、SecureLockWareのマニュアルが収録されています。本紙とあわせて必ずお読みください。画面で見るマニュアルは、以下の手順で表示できます。

1 ユーティリティCDをパソコンにセットします。

※Windows Vistaをお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、[BUFFALOINST.EXEの実行]をクリックしてください。また、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックしてください。
※簡単セットアップが起動します。起動しないときは、ユーティリティCD内の「BUFFALOINST.exe」をダブルクリックしてください。

2 表示したいマニュアルを選択し、[開始]をクリックします。

※画面で見るマニュアル（PDFファイル）を読むには、Acrobat ReaderまたはAdobe Readerがインストールされている必要があります。インストールされていない場合や、画面で見るマニュアルを正常に表示できない場合は、ユーティリティCDの簡単セットアップメニュー「Acrobat Readerのインストール」からAcrobat Readerをインストールしてください。
※Acrobat ReaderまたはAdobe Readerの使いかたは、ヘルプを参照してください。
※画面上で見づらいときは、紙に印刷してお読みください。

メ モ
本製品のマニュアルとBUFFALO「DVD製品Q&A」は、ユーティリティCDをパソコンにセットしたときにデスクトップにコピーされます。コピーされたファイルをダブルクリックすることで表示することもできます。

お問合せの前にご確認ください

付属ソフトについてのご質問は、各ソフトウェアメーカにお問い合わせください。
※ 株式会社バッファローでは、SecureLockWare以外のソフトのお問い合わせを承っておりません。あらかじめご了承ください。

付属ソフトに関するお問い合わせについて（SecureLockWareを除く）

【お問い合わせの内容の例】
- ソフトウェアの使い方が分からない（書き込みかた、再生のしかた、オーサリング方法、設定方法）
- ソフトウェアのインストールができない。起動しない。正常に動作しない。
- ソフトウェアのヘルプやマニュアルの手順で使用できない。
- メディアの書き込み時、読み出し時にエラーメッセージ(競合など)が表示される。
- ソフトウェアの仕様を知りたい。

各ソフトウェアのヘルプやマニュアル、ホームページ(Q&A)をよく読み、再度設定または手順を確認してください。それでも解決しないときは、右上に記載の各ソフトウェアメーカにお問い合わせください。

ドライブ本体、SecureLockWareに関するお問い合わせについて

【お問い合わせの内容の例】
- 簡単セットアップが正しく動作しない(簡単セットアップからのインストールができない）。
- ドライブ本体がパソコンに認識されない(マイコンピュータにドライブのアイコンが追加されない)。

付属のマニュアル(「はじめにお読みください」または「ユーザーズマニュアル」)をよく読み、再度設定または手順を確認してください。それでも解決しないときは、右の株式会社バッファローサポートセンターにお問い合わせください。

付属ソフトに関するお問合せ先

付属ソフトに関するお問合せは、以下のソフトウェアメーカにお問合せください。
※株式会社バッファローでは、SecureLockWare以外のソフトのお問合せは承っておりません。あらかじめご了承ください。
※ソフトウェアのユーザー登録は必ず行ってください。

CyberLink DVD Suite

お問い合わせ先 サイバーリンク株式会社
電 話 0570-080-110(一般電話)
03-3516-9555（PHS、一部IP電話など）
FAX 03-3516-9559
受付時間 10:00～13:00 14:00～17:00
（土日祝日、サイバーリンク社休業日を除く）
インターネット http://jp.cyberlink.com/support

Secure Lock Ware

下に記載のバッファローサポートセンターへお問合せください。

お問い合わせ・修理窓口・備品販売窓口

お問い合わせ・修理窓口・添付品の販売については、以下の順にてご確認いただきますようお願い致します。
マニュアル（印刷物、添付 CD 等）の設定内容・困ったときは（Q&A）をご確認ください。

弊社ホームページにて**最新 Q&A 情報、最新ドライバ・ファームウェア**をご確認ください。
サポート情報 **86886.jp**（ハローバッファロー）（http://www 不要）

上記で改善しない場合は、**バッファローサポートセンター**へお問い合わせください。
お問い合わせの際は、以下「必要な情報」③～⑦をあらかじめご確認ください。

インターネット(E メール)でのお問い合わせ先
Webサポート **86886.jp/mail/**（http://www不要）
※左記 URL から画面に従って進み、表示されるお問合せフォームより質問をお送りください。

電話でのお問い合わせ先 ※電話番号はお掛け間違いのないようにご注意ください。

東京第1センター **03−5781−7260** 月～土 9:30～19:00
東京第2センター **03−5365−3101** 日～土 9:30～19:00
IP電話*1 **050−3101−0084** 月～土 9:30～19:00
名古屋 **052−619−1188** 月～金（祝日除く）9:30～17:00

*1 NTT 固定電話からは全国一律 11.34 円 /3 分で利用可能。（注）営業日は、上記のほか年末年始、法定点検日など休業する場合があります。

手紙でのお問い合わせ先
〒457-8570 名古屋市南区豊田 3-3-5 （株)バッファロー サポートセンター宛

修理は以下の**バッファロー修理センター**までご依頼ください。※修理品送付の前に弊社への連絡は不要です。

保証書について　修理送付前に本製品添付の保証書記載の保証契約約款をよくお読み下さい。
修理 web 予約　弊社ホームページより修理の web 予約、受付けた修理品の状況確認が可能です。
86886.jp/shuri/（http://www 不要）
送付先住所　〒457−8570 愛知県名古屋市南区豊田 3−3−5
株式会社バッファロー修理センター受付宛
電話番号　**052−698−7330** ※ご依頼の修理品に関するお問合せのみ承っております。
月～金（祝日を除く） 9:30～12:00 13:00～17:00
送付いただく物　本製品、本製品付属品、保証書（原本)、修理依頼票（*)
* 修理依頼票は弊社ホームページよりダウンロード可能です。修理依頼票を添付できない場合は、以下「必要な情報」を記載した資料を製品と一緒にお送りください。

【注意事項】
※発送は宅配便等控えが残る方法にてお送りください。控えが残らない郵送は固くお断りします。
※修理依頼時の送料は、送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故においては、弊社は責任を負いかねます。輸送会社に保証していただくなどの措置をお取りください。
※ハードディスク、フラッシュメモリ等の記憶装置内のデータは保証できませんので、修理に送付される前に予めお客様にてバックアップをとっていただきますようお願いします。
※AirStation、BroadStation、LinkStation、TeraStation は、修理の際に出荷時の状態に戻す為、設定内容(接続ユーザ名 / パスワード / 無線暗号キー(WEP)等)を消去しますので、ご送付前に必ず設定内容を控えてください。
※修理期間は、製品の到着後 10 日程度（弊社営業日数）を予定しております。
※修理させていただいた製品の保証期間は、元の保証期間の終了日又は、修理完了日より 3 ヶ月間のいずれか長い方となります。

製品の添付品販売(一部)、ダウンロード(ドライバ・ファームウェアなど)の代行サービス(有料)は下記のページをご覧ください。
添付品の販売(備品販売窓口)ページ **86886.jp/bihin/**（http://www 不要）

ユーザ登録はこちらのページ **86886.jp/user/**（http://www 不要)より登録いただけます。

必要な情報
①返送先（氏名・住所・電話番号（内線）・FAX番号）
②平日昼間の連絡先
（氏名・住所・電話番号（内線）・FAX番号）
③バッファロー製品名
④バッファロー製品のシリアルナンバー
⑤具体的な症状／エラーメッセージ
⑥発生状況（初めから・ある日突然等）、
発生頻度（必ず、時々、時間が経つと等）
⑦ご使用環境（パソコン機種名、OS（Windows XP等）、周辺機器）
⑧製品以外の添付品（ACアダプタ、ケーブルなど）

※受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の内容は、弊社ホームページでご確認ください。
※This product supports only Japanese language.
Technical and customer support is limited to Japan only.
This product supports Japanese language Operating Systems ONLY.

弊社へご提供の個人情報は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
・お問合せに関する連絡・製品向上の為のアンケート（サポートセンター）・添付品の販売業務（備品販売窓口）
・製品返送/詳細症状の確認/見積確認/品質向上の為の返送後の動作状況確認（修理センター）